

天皇杯 第25回都道府県対抗男子駅伝競走大会
皇后杯 第38回都道府県対抗女子駅伝競走大会
選手選考要項

(一財) 福井陸上競技協会 強化部

○男子駅伝出場条件

(1) 出場資格

①競技者は、日本陸上競技連盟の令和元年度登録者で、2005年4月1日以前に生まれた日本国籍を有する男子競技者であること。

但し、在留外国人競技者のうち日本で生まれ、引き続き現在も日本国内に生活の拠点を有する者は出場できる。

②社会人・学生競技者は、「ふるさと制度」において出身中学校・高等学校所在地の都道府県から、当該年の登録にかかわらず、特別に出場することができる。

なお、出身中学校と出身高等学校県が異なる場合は、出身中学校もしくは出身高等学校のどちらの所在地都道府県からも出場することができる。

(2) チーム編成

①チームは監督1名、コーチ2名、競技者10名の合計13名とする。

②競技者にはジュニアA 3名以上、ジュニアB 2名以上が含まれること。

〈注〉●ジュニアAとは2001年4月2日～2004年4月1日に生まれた競技者をいう。

●ジュニアBとは2004年4月2日～2006年4月1日に生まれた競技者をいう。

(中学1年生は出場できない)

※ジュニアAおよびBの競技者は保護者の出場承諾書を必要とする。

(3) 競技規定

第2・6区はジュニアB競技者を、第1・4・5区はジュニアA競技者を、第3・7区は社会人(大学生を含む)競技者を起用することとする。また、ふるさと競技者は1区間以内とする。

○女子駅伝出場条件

(1) 出場資格

①競技者は、日本陸上競技連盟の2019年度登録者で、2005年4月1日以前に生まれた日本国籍を有する女子競技者であること。

ただし、外国籍者のうち日本で生まれ育った者で、引き続き現在も日本国内に生活の拠点を有する者はこの限りではない。

②社会人・学生競技者は、「ふるさと制度」において出身中学校・高等学校所在地の都道府県から、当該年の登録にかかわらず、特別に出場することができる。

なお、出身中学校と出身高等学校県が異なる場合は、出身中学校もしくは出身高等学校のどちらの所在地都道府県からも出場することができる。

(これを「ふるさと競技者」と呼ぶ)

(2) チーム編成

①チームは監督1名、コーチ2名、競技者13名の合計16名とする。

②競技者にはジュニアA 4名以上、ジュニアB 3名以上が含まれること。

〈注〉●ジュニアAとは2001年4月2日～2004年4月1日に生まれた競技者をいう。

●ジュニアBとは2004年4月2日～2006年4月1日に生まれた競技者をいう。

(中学1年生は出場できない)

※ジュニアA・Bの競技者は保護者の出場承諾書を必要とする。

承諾書は全国女子駅伝事務局に送付すること。

(3) 競技規定

競技者の起用については、第3・8区にジュニアB競技者を、その他の区間にジュニアA競技者を最低3名起用すること。また、「ふるさと競技者」は2区間以内とする。

3 選考競技会

〈一般〉

- 福井陸上競技選手権大会
- 国民体育大会
- 日本陸上競技選手権大会
- 日本陸連主催大会
- 全日本実業団対抗陸上競技選手権大会
- 各地区実業団対抗陸上競技選手権大会
- 日本学生陸上競技個人選手権大会
- 各地区学生陸上競技選手権大会
- 北陸地域陸上競技選手権大会
- 各種公式競技会・記録会・駅伝競走大会

〈高校生〉

- 福井陸上競技選手権大会
- 国民体育大会
- 全国高等学校駅伝競走大会福井県予選会
- 福井県高等学校陸上競技対校選手権大会
- 北信越高等学校陸上競技対校選手権大会
- 全国高等学校陸上競技対校選手権大会
- 福井県高等学校新人陸上競技大会
- 北信越高等学校新人陸上競技大会
- 福井県高校駅伝競走大会
- 北信越高校駅伝競走大会
- 各種公式競技会・記録会・駅伝競走大会

〈中学生〉

- 福井県陸上競技選手権大会
- 国民体育大会陸上競技福井県予選会
- 国民体育大会
- 福井県中学校春季陸上競技大会
- 全日本中学校通信陸上競技福井県大会
- 北信越中学校陸上競技選手権大会
- 全国中学校陸上競技選手権大会
- 福井県中学校駅伝競走大会
- 北信越中学校駅伝競走大会
- 各種公式競技会・記録会・駅伝競走大会

4 選考基準記録 (H31. 4. 1. ~R1. 11. 30)

中学男子 3000m: 9' 00" 00

中学女子 3000m: 10' 00" 00

1500m: 4' 40" 00

高校男子 5000m 14' 30" 00

高校女子 3000m 9' 40" 00

一般男子 10000m 28' 50" 00

一般女子 5000m 15' 55" 00

5 選手選考条件

- 福井県代表選手として、心身ともに健全な選手を選考する。
- 選考基準記録を突破した選手を内定とする。突破した選手が複数いる場合には、実績、記録などを考慮して選考する。
- 選考基準記録突破者が規定人数に満たない場合は、選考会となっている大会や駅伝での成績や記録を考慮して選考する。
- 本大会までの練習会、合宿、試合までの練習、本大会の選手選考については、全てスタッフに一任する。

6 選手選考

選考競技会の結果を参考に、原案を強化部で練る。(一財)福井陸上競技協会理事会後、正式決定後、所属長または、本人宛に内定通知を行う。辞退する者は速やかに申し出ること。

7 確認事項

- ①内定後は、都道府県駅伝大会を最優先大会とし、本大会に向けしっかり調整すること。
- ②県内の選手は、駅伝強化部が主催する練習会、合宿に必ず参加すること。
参加しない場合は、内定を取り消す場合もある。
- ③本大会までに故障等により競技力を発揮できない事態が生じた場合は、内定を取り消す場合もある。
- ④選考基準記録の有効期間は2019年4月1日から、11月30日(土)の長距離記録会までとする。

5. 選手決定後の練習・合宿・日程予定

12/26～30 高知県 1/4～6 京都府

○区間配置

男子

1区7, 0 km 高校生
2区3, 0 km 中学生
3区8, 5 km 一般
4区5, 0 km 高校生
5区8, 5 km 高校生
6区3, 0 km 中学生
7区13, 0 km 一般

補欠中学生

補欠高校生

補欠一般

女子

1区6, 0 km 一般・高校生
2区4, 0 km 一般・高校生
3区3, 0 km 中学生
4区4, 0 km 一般・高校生
5区4, 1075 km 一般・高校生
6区4, 0875 km 一般・高校生
7区4, 0 km 一般・高校生

8区3, 0 km 中学生

9区10, 0 km 一般・高校生

補欠中学生

補欠高校生

補欠一般・高校生・中学生

補欠一般・高校生

〈男子〉

注1) 区間により区分が決められている。補欠も各区分より1名ずつ選出。

〈女子〉

注1) 中学生は区間(3・8区)が決められている。補欠も1～2名選出(育成も考えて)。

注2) 高校生は最低3名の起用が決められている。補欠も最低1名選出。

注3) 残り4名を一般・高校生から起用して正式オーダーを決定する。

